

ゆりかご通信

第23号
2025.12
宮城県立こども病院
ボランティアゆりかご
広報委員会



スネークギャラリー作品

意見交換会 2025.10.17 愛子ホールにて



参加人数表	ボラ	職員	計
こども病院	18	27	45
マクドナルドハウス	2	2	4
	20	29	49

計49名参加

交換会で出た意見アンケート(抜粋)

ボランティア より

- ◆ ボランティア同士でも曜日や活動内容が違ふと会うことが少ない。このように交流できる機会は良い。
- ◆ 病院とマクドナルドハウスの両方の見学が必要。*マックハウスカフェとは? 知らない人もいる。
- ◆ 毎年違ったメンバーの話を聞けて勉強になる。このような交流会は大切だと思う。

職員より

- ◆ 病棟、手術室などボランティア活動をしている部門以外にも見学に来てもらい、活動の幅を広げて欲しい。
- ◆ いろいろな要望がダイレクトに院長や副院長に伝わって良かった。
- ◆ 職員では気づかないような様々な意見をいただき、大変有意義だった。

貴重な学び 活かしたい 金曜・プレイ 佐々木 萌

ボランティア活動を始めて一年に満たない中、初めて職員の方々との意見交換会に参加しました。初めは緊張していましたが、グループに分かれての話し合いで、職員の方や経験豊富なボランティアの方が積極的に進行してくださり、安心して意見を述べることができました。

活動の中で感じていた困りごとを相談すると、職員の方や他のボランティアの方からさまざまな助言をいただき、今後の活動の参考にしたいと思いました。

また、「院長さん聞いて」に寄せられた患者さんやご家族の意見に対して職員の方々がどのように考えているのかを伺い、ボランティアも病院の一員として小さな声かけや挨拶を大切に行動していく必要があると感じました。

さらに、「見えないところでも活動してくれているボランティアに感謝している」という職員の方の言葉が印象に残り、励みになりました。子どもやご家族の笑顔がやりがいとなっていることを改めて実感し、貴重な学びの機会となりました。

つなぐ

ボランティアコーディネーター 小林 香

9月よりボランティアさんおひとりおひとりからお話を聞かせていただく時間を持ちました。8月末までの活動時間をお知らせし、活動に対する想いや活動を通して感じていることなど様々なお話を伺う貴重な時間となりました。お子さんやご家族ファーストのまなざしだからこそ気がつく視点や病院の経営状況までご心配くださる方も多く、改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

また10月17日には職員との意見交換会もありました。ボランティアを長く続けるコツや活動で感じた嬉しいエピソード、病院に対する提案、職員からは日頃の活動に対しての感謝のこたばなど様々な話題が和やかな雰囲気の中になりました。

今回皆さんから伺ったお話を受け、これからも皆さんがより活動しやすく「元気のでるファミリーホスピタル」であるための環境づくりに努めていきたいと思ひます。

屋上広場

リニューアル

見晴らしがよく開放的です



お子さんに合わせた
低いベンチです



遊具が新設されました

芸術祭

2025.11.12(水)～14(金)
愛子ホールにて展示

子どもたちと ボランティアの作品



まほうの広場コンサート



* 活動紹介 *

金曜・お話会 土田 直美

毎週金曜日の午前10時30分から、まほうの広場の一角で行っています。各回、3人で担当し、各自が楽しく元気になれる愉快で思わず笑える絵本や紙芝居、手袋人形などを持ち寄り合間に手遊びを挟んだりしながら行っています。年に数回、パネルシアターを演じてくださる方も。

30分間ずっと聞いてくれたり、「楽しかった～♪」そう言ってくれる声を聞いた時は、ほっこりします。何より、お父さんやお母さん、祖父母の方がほっと一息ついて、楽しんでくださる姿に、やりがいと喜びを感じています。



活動表彰

1,000時間活動達成の方に
日本病院ボランティア協会より
感謝状とバッジの贈呈がきました。
(2025/9/30までの活動時間)

氏名(敬称略)	時間数
本間 裕子	1,131
金内 祐子	1,089
菅原 初美	1,057
佐竹 淑子	1,018

行事予定	
12月23日(火) 24日(水)	クリスマス会(本館) クリスマス会(拓桃)
1月7日(水)	餅つき(本館)
2月3日(火)	豆まき(本館・拓桃)
3月2日(月)	春季防災訓練



編集 後記

ゆりかご通信の紙面が見やすく、明るい雰囲気を感じませんか？
今期ゆりかご入会のAさんが、広報委員に加わりました。
新風を感じてもらえたら嬉しいです。

